

# Auth は WSA によってクライアントが NEGOEXTS を使用するとき失敗します

## 目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[問題： Auth は WSA によってクライアントが NEGOEXTS を使用するとき失敗します](#)

[解決策](#)

## 概要

この資料は overocme にクライアントが NEGOEXTS を使用するとき Auth が Cisco Web セキュリティ アプライアンス ( WSA ) を通って失敗するときどのように問題を記述したものです。

## 背景説明

Cisco Web セキュリティ アプライアンス ( WSA ) はユーザがグループに基づいてポリシーを適用するためにユーザを認証できません。利用可能なメソッドの 1 つは Kerberos です。Kerberos を識別で認証方式として使用するとき、WSA はヘッダ WWW 認証が含まれている 401 ( 透過的な ) または 407 ( 明示的な ) HTTP 応答のクライアントの HTTP 要求に答えます: ネゴシエートして下さい。この時点で、クライアントは許可の新しい HTTP 要求を送信します: 一般的なセキュリティ サービス適用業務プログラム インターフェース ( GSS-API ) および簡単な保護されたネゴシエーション ( SPNEGO ) プロトコルが含まれているヘッダをネゴシエートして下さい。SPNEGO の下で、ユーザはサポートする mechTypes を示します。これらは WSA がサポートする mechTypes です:

- Kerberos がクライアントで、そしてアクセスされる有効な Kerberos チケット サービスのために正しくサポートされ、設定されれば使用する KRB5- Kerberos auth 方式があれば
- NTLMSSP-方式が auth 方式を使用する Microsoft NTLM セキュリティ サポート プロバイダは有効な Kerberos チケットが利用できないが、ネゴシエートするサポートされます

## 問題： Auth は WSA によってクライアントが NEGOEXTS を使用するとき失敗します

Microsoft Windows のより多くの最近のバージョンでは、新しい auth 方式は呼出しましたネゴシエート認証プロトコルへ拡張である NegoExts をサポートされます。この mechType は唯一のサポートされた方法が NEGOEXTS および NTLMSSP 時 NTLMSSP よりセキュアと考慮され、クライアントによって好まれます。詳細はこのリンクで見つけることができます:

### [ネゴシエート認証パッケージへの拡張の概要](#)

このシナリオは一般的にネゴシエート auth 方式が選択され、KRB5 mechType がいないとき実行されます ( 多分 WSA サービスのための有効な Kerberos チケットが抜けていることによる )。クライアントが NEGOEXTS を ( wireshark の NEGOEX として見られるかもしれないです ) 選択すれば、auth トランザクションを処理するために WSA は unabled、auth はクライアントのために失

